

# Windows Media PlayerでCD音源を再生する Windows 8/7/Vista/XP

Windows OSに標準搭載されているWindows Media PlayerでCDか音楽データを取り込み再生する方法について、以下の順にご説明します。

① 音楽データの保存形式を設定する⇒ ② CD音源を取り込む⇒ ③ 取り込んだ音楽データを再生する

## 1 音楽データの保存形式を設定する

※画像は主にWindows 7 64bit版 Windows Media Player12の場合です。他のOSやWindows Media Playerのバージョンにより、表示画面や操作が異なることがあります。

1.Windows Media Playerを起動します。

Windows 8/7/Vistaの場合

タスクバー内の  をクリックします。



Windows XPの場合

【スタート】⇒【すべてのプログラム】⇒【Windows Media Player】を起動します。

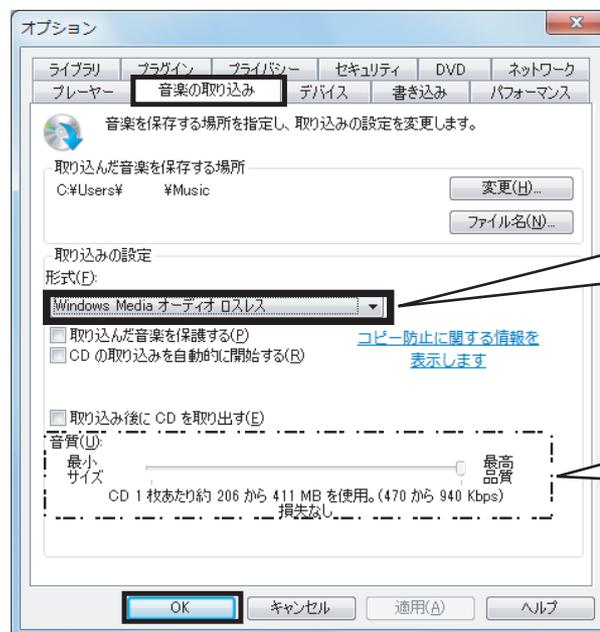
※デスクトップ上にWindows Media Playerのショートカットを表示する場合は、【スタート】⇒【すべてのプログラム】⇒【Windows Media Player】の上にカーソルを合わせて右クリックし、“コピー”を選択。デスクトップ上で右クリックし、“貼り付け”することでショートカットが作成できます。



2.【整理】または【ツール】⇒【オプション】をクリックします。



3.【音楽の取り込み】タブの“取り込みの設定”のプルダウンから形式の設定（次ページ参照）をおこない、【OK】をクリックします。



保存するファイル形式を選択

保存するファイルの圧縮率を選択

**1**-3.取り込み設定では、CDから取り込んだ音楽を保存するファイル形式とビットレートを設定します。Windows Media Playerでの取り込み設定（形式）によるデータ圧縮については、下記をご参照ください。

例) 非圧縮データ（CD音質）のビットレート

$$44.100(\text{サンプルレート}) \times 16(\text{ビットレート}) \times 2(\text{ステレオ}) \\ = 1411.200\text{bps}(1411.2\text{kbps}) \text{となります。}$$

●Windows Media オーディオ  
⇒48～192kbpsまでビットレートの選択が可能。  
(約30倍～7倍の圧縮率)

●Windows Media オーディオ プロ  
⇒32～192kbpsまでビットレートの選択が可能。  
(約45倍～7倍の圧縮率)

●Windows Media オーディオ（可変ビットレート）  
⇒【40～75kbps】～【240～355kbps】まで  
ビットレートの選択が可能。情報量に応じて  
圧縮率を変動する方式を採用しています。

●mp3  
⇒128～320kbpsまでビットレートの選択が可能。  
Windows Media Player以外の再生ソフトでも  
対応できるフォーマットです。  
(約10倍～5倍の圧縮率)

●WAV（無損失）  
⇒非圧縮でリッピング。高音質での再生や保存した  
音楽データをWindows Media Player以外で再生  
したい場合などは、WAVでの保存をおすすめ  
します。

●Windows Media オーディオ ロスレス  
⇒470～940kbpsのビットレートに自動変換。  
圧縮率が低く高音質を保つことができます。  
可逆圧縮のため、音質を落とすことなくデータを  
圧縮することができます。

🔧 取り込みの設定(形式)について

- ・ Windows Media オーディオ
  - ・ Windows Media オーディオプロ
  - ・ Windows Media オーディオ（可変ビットレート）
  - ・ mp3
- を選択した場合は、【音質】のスライダーを移動して圧縮率（ビットレート）を変更することができます。

## 🔧 パソコンでのリッピングについて

下記は音楽CDを読み込む(リッピング)ときのファイル形式と圧縮方式についての概要です。CDをパソコンにリッピングする際にご参照ください。

※WMA…Windows Media Audioの略称。

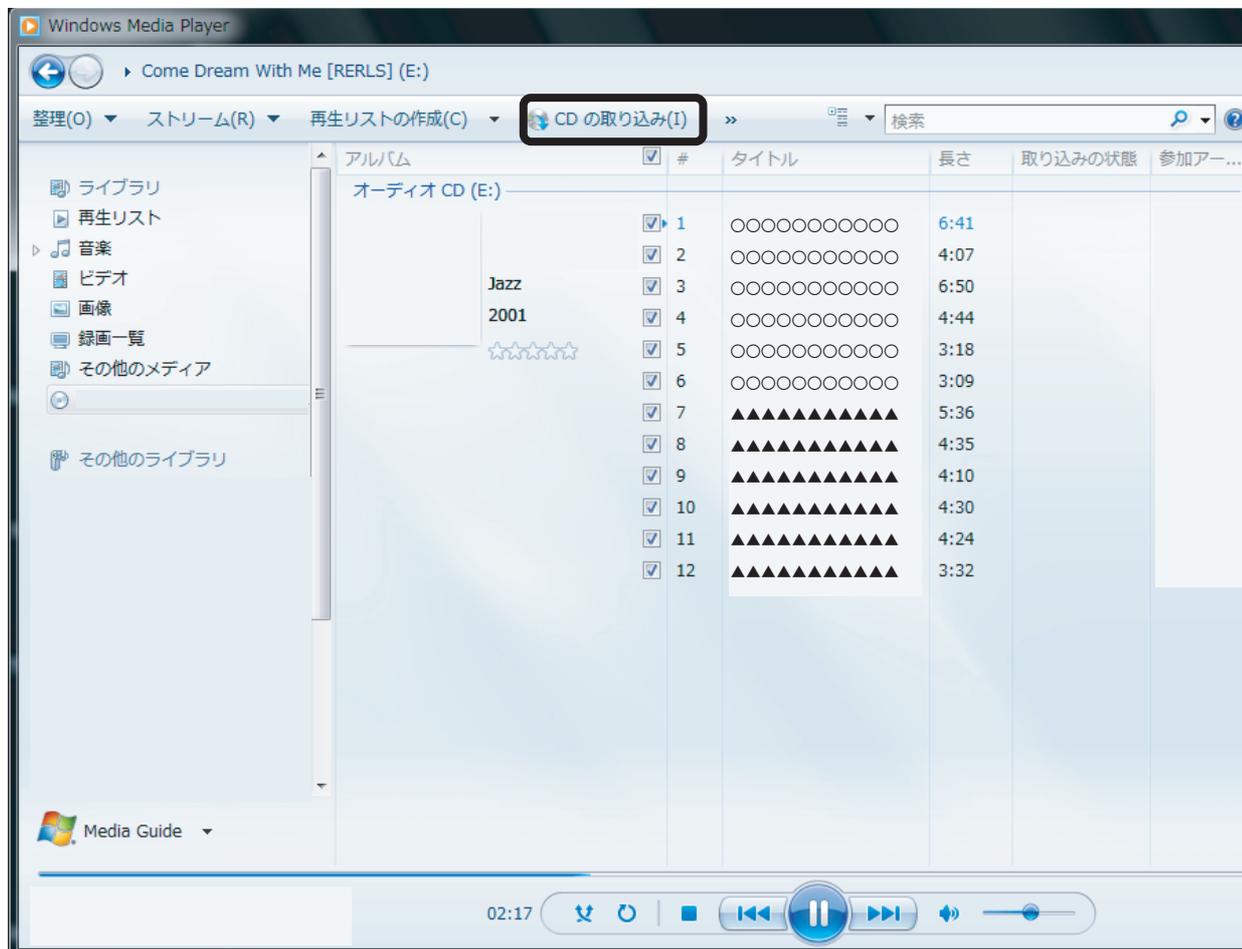
ファイル形式	ビットレート	圧縮方式	ファイルサイズ(約)	用途備考
音楽CD(リアPCM)	1411.2kbps	—	10MB/分	—
WAV(リアPCM)	1411.2kbps	非圧縮	10MB/分	音楽CDのままリッピング
WMAロスレス	700kbps程度	可逆	5MB/分	音楽CDと同等の音質
WMA	48kbps	非可逆	0.4MB/分	会話の生録音
	192kbps		1.4MB/分	音楽CDに近い音質で圧縮
WMAプロ	32kbps	非可逆	0.2MB/分	会話の生録音
	40～75kbps		0.3～0.5MB/分	会話の生録音
WMA(可変)	240～355kbps	非可逆	1.7～2.5MB/分	音楽CDに近い音質で圧縮
	128kbps		0.9MB/分	携帯メモリープレーヤー用
MP3	128kbps	非可逆	0.9MB/分	携帯メモリープレーヤー用
	320kbps		2.2MB/分	音楽CDに近い音質で圧縮

○非可逆方式のWMA/WMAプロ/WMA(可変)/MP3は、人の聴覚に影響しない成分を削除しファイルサイズを縮小しますが、音は劣化します。なお、ビットレートの数値が小さいほど音質は低くなります。

○WMAロスレスは、圧縮してファイルサイズを縮小しますが、音の成分は削らず音質はCDと同等です。いつでも音楽CDに形式を戻すことができるということから、可逆圧縮方式(ロスレス圧縮)とされています。ただし、圧縮率は非可逆方式より劣るため、ファイルサイズがやや大きくなります。

## 2 CD音源を取り込む

1. Windows Media Playerを起動し、パソコンのディスクドライブにCDを挿入します。
2. 保存する音楽データが表示されたら、【CDの取り込み】または【取り込みの開始】をクリックします。



※ **1**-3画面の設定で“CDが挿入されたときに取り込みを開始する”にチェックを入れている場合は、自動的にCDのリッピングが開始されます。

以上で CDのリッピングは完了です。

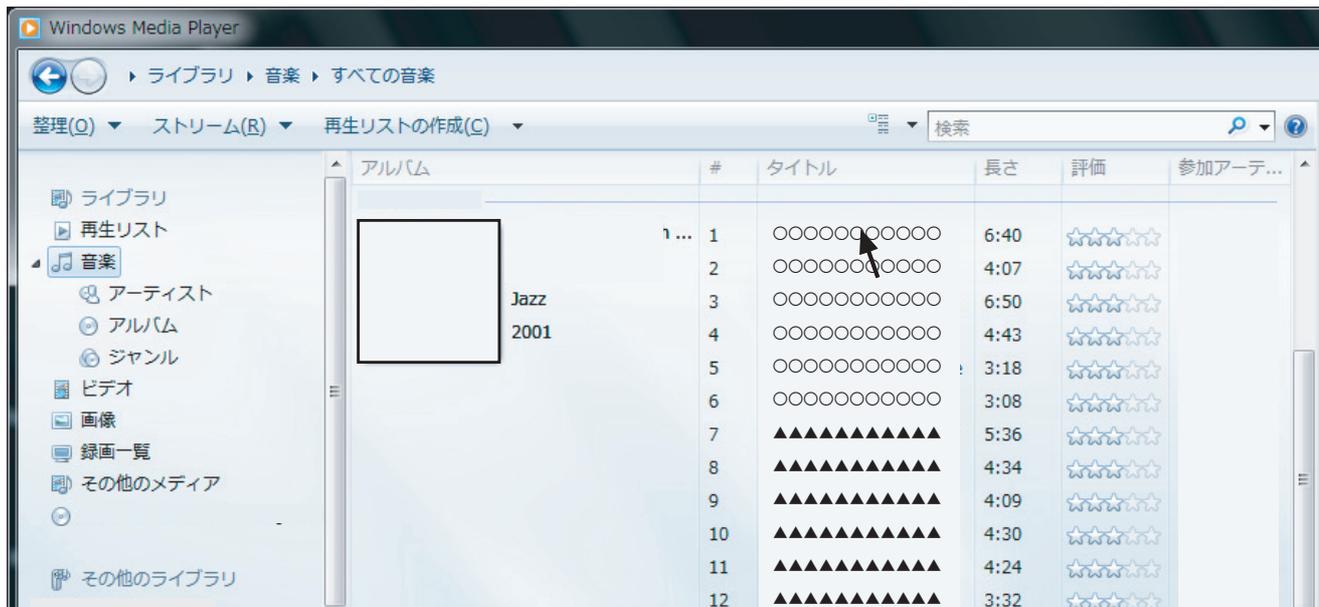
※インターネットに接続している場合は、アーティスト名/曲名等が音楽データへ自動的に表示/付加されます。

### 3 取り込んだ音楽データを再生する

1. ナビゲーションウィンドウ内の【音楽】をクリックします。



2. 取り込んだ音楽データが一覧表示されます。お好みの音楽データの上で、ダブルクリックすると音楽が再生します。



※接続しているオーディオ機器から音が再生されない場合は、コントロールパネル内の“サウンド設定”で設定をご確認ください。詳細は、製品添付マニュアルのパソコン設定方法をご確認ください。